

交通安全 ぐんま

2021.10 第322号



(公財)群馬県交通安全協会
群馬県交通安全活動推進センター



第39回交通安全写真コンクール入選作品 (上毛新聞社賞) 撮影 市川富夫氏 (富岡)

自転車も 止まってよく見て 交差点

毎月1日は 県民交通安全日

毎月15日は 自転車マナーアップデー

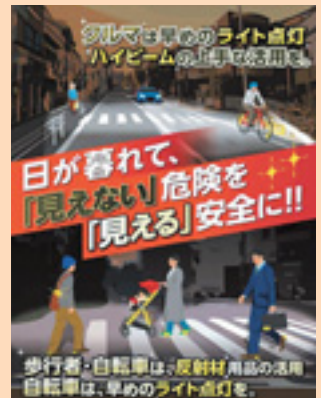
毎月25日は 高齢者交通安全日

薄暮時間帯（夕暮れ時）における交通事故防止

運転者のみなさんが注意したいポイント

○早めにヘッドライト点灯とライトのこまめな上下切り替え

- 薄暗い夕暮れ時は視認性が悪くなるため、早めにライトを点灯することで、視界を確保するとともに、周囲の車や歩行者等に対してしっかりと自分の車の存在を認識させることができます。
- 夜間の運転では歩行者や対向車がない場合は、ライトを上向きにするなど、こまめなライトの上下切り替えを行うことで、歩行者等を早期に発見しやすくなります。ただし、上向きは他の車両を幻惑させるおそれがあるので、対向車と行き違うときや他の車の直後を走行している時は、下向きにしましょう。



○意識的にスピードを控えめにする

- 夕暮れ時や夜間の視界が悪い時間帯は、実際に出ているスピードよりも遅く感じやすく、速度に対する感覚が鈍ったり、帰路を急いだりして日中よりもスピードを出してしまいがちです。スピードが出ていると咄嗟の判断が間にあわず、重大な事故につながりますので、時々スピードメーターをチェックしましょう。
- 夕暮れ時から夜間にかけては、周囲が見えにくくなるので意識的に速度を抑えて、慎重な運転を心がけましょう。

歩行者や自転車利用のみなさんが注意したいポイント

○反射材等を使って自身の存在を知らせる

- 歩行者や自転車利用者は、薄暗時間帯や夜間にかけて、目立ちにくい黒など濃い色の服装では、車の運転者等から歩行者や自転車利用者が見えにくいので、事故に巻き込まれてしまう可能性が高まります。
- 事故を回避するために効果的なのが、自動車から見えやすい明るく目立つ色の服を着用しましょう。また、靴・服・カバン・杖などに反射材を取り付けたり、ライトを点灯するなどして自身の存在を周囲に知らせるように工夫しましょう。
- 自転車は早めライトの点灯に努めて、自身の存在を周囲に見やすくなるようにすることが重要です。

※薄暮時間帯とは、日没時刻の前後1時間をいいます。

県警察からのお願い 初心運転者の交通事故防止

【県警察本部交通部運転管理課】

一 本県の初心運転者による事故の現状

運転免許を新規取得後の一年間を「初心運転者期間」といいます。
令和三年上半期に発生した初心運転者による事故は、発生件数二二〇件（前年比マイナス三件）、負傷者数一八一人（同マイナス一人）と前年に比べわずかに減少し、死亡事故は発生していません。

二 令和三年上半期における初心運転者事故の特徴

- 事故形態では、追突事故及び出会い頭の事故が九一件で、全体の七〇・〇%を占めています。
- 事故原因では、脇見運転が二九件で最も多く全体の約一二%を占め、以下、安全不確認、漫然運転、優先通行、動静不注視、操作不適、一時不停止、信号無視の順となっています。
- 事故時の免許取得からの経過期間では、三月以内が三九件（一七・七%）、四〜六月以内が二二件（一〇・〇%）、七〜九月以内が二二件（一〇・〇%）、一〇〜十二月以内が四八件（二二・三%）となっています。

運転免許取得後三ヶ月以内と一〇〜十二月以内の時期に事故を起こしてしまう割合が高くなっています。運転に不慣れた間は細心の注意をして、慎重な運転を心掛けてください。

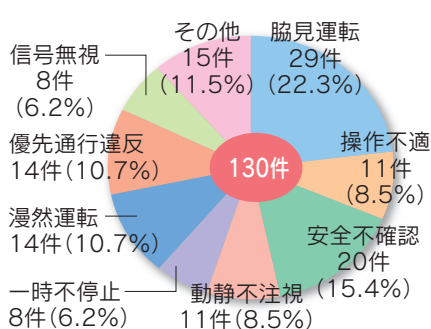
三 交通安全協会からのお願い

皆様におかれましては、機会あるごとに運転経験年数の少ない方々に対する安全運転について、引き続きご指導をお願いいたします。

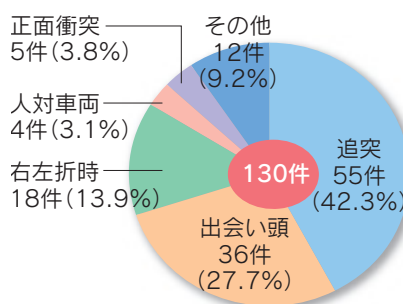
上半期県内の初心運転者事故発生状況

年別	区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和2年		133	0	182
令和3年		130	0	181
	増減数	-3	0	-1

初心運転者事故の原因別件数



初心運転者事故の類型別件数



高校自転車交通安全指導の実施

県安協交通安全部

夏の県民交通安全運動の一環として、本年度ヘルメット着用モデル校に指定された、県立高崎高等学校正門付近において、同校生徒会及び県・県警察・高崎警察署・高崎市役所・各交通安全関係団体合同による、自転車通学生に対する交通事故防止の呼びかけを行いました。

同時に、県自転車協同組合及び株七キチューから自転車安全整備士の派遣の協力を得て、自転車安全整備点検も合わせて実施しました。



交通安全DVDの貸出



当協会では、交通安全に関するDVDを無料で貸し出しております。新作も用意しておりますので、職場・地域などの交通安全講習会で活用してみませんか？

問い合わせ先

群馬県前橋市元総社町80番地14 県安協ビル2階
 (公財) 群馬県交通安全協会 交通安全部安全対策課
 TEL027-253-9080

交通安全教育車

「ふれあい号」利用のご案内

県安協交通安全部

「ふれあい号」は、移動式交通安全教育車です。

自動車の運転に関する検査機器や交通安全を学ぶために必要な機材を載せて、あなたの街に出張します。

交通関係機関や団体はもちろん、学校や職場、地域などで幅広くご利用ください。

ご利用は無料です。



移動式交通安全教育車「ふれあい号」

検査

こんな検査ができます。

○**運転適性検査**(約30分)
 運転の能力や技術など、自動車の運転に必要な適性検査です。

○**動体視力検査**(約五分)
 動いている物体の識別能力の検査です。



運転適性検査機器の状況

○**夜間視力検査**(約五分)

夜間における視力の低下状況と回復能力の検査です。

いずれの検査も、検査終了後は検査結果書を交付いたします。

体験

○**横断歩行トレーナー**

横断時間と車両の速度関係が体験できます。



横断歩行トレーナー体験の状況

各地区の交通安全活動

高崎



自転車マナーアップ運動

前橋東



フラワーパーク交通安全啓発

前橋



交通安全街頭指導

安中



交通安全街頭指導

富岡



自転車マナーアップ運動

藤岡



交通安全街頭指導

大泉



自転車マナーアップ運動

太田



交通安全街頭指導

伊勢崎



ヘルメット着用モデル校指導

渋川



交通安全街頭指導

桐生



交通少年団交通安全啓発

館林



夏休み交通安全教室

西吾妻



自転車マナーアップ運動

吾妻



交通安全街頭キャンペーン

沼田



自転車マナーアップ指導

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。